

# 広島市植物公園 見どころ案内

**マイヅルテンナンショウ**  
(サトイモ科)  
テンナンショウ(マムシグサ)の仲間で、葉の形が、鶴が羽を広げたように見えることから名付けられました。

**展示会のご案内**  
◇屋外展示場(5/30~6/21)  
**アジサイ展**  
◇展示温室(5/30~6/11)  
**セントポーリアとイワタバコの仲間展**

新型コロナウイルス感染症対策として、5月中は全てのイベントを中止・延期します。詳細は裏面を参照ください。  
森のレストランは当面休業します。

**オルラヤ** (セリ科)  
秋まき春咲きの草花です。白いレース状の花が、他の草花やバラなどとの混植にもよく合うので近年人気が出ました。

**バラ** (バラ科)  
シーズン終盤にさしかかりましたが、まだきれいに咲いています。宮島の眺望もお勧め。品種紹介のガイドマップは園内で配布中です。

**グラマト**  
**フィルム・キナバルエンセ**  
(ラン科)  
マレーシアの最高峰キナバル山に自生する珍しいラン。世界最大のラン「タイガーオーキッド」と同じなかまです。

**ベニノキ** (ベニノキ科)  
熱帯アメリカ原産。名前の通り、赤い種子からは染料(アナトー)が取れ、口紅や食紅に用いられます。オレンジ色のCHEDDARチーズにはこの色素が使われています。

**赤い大階段**  
広島のカープ(鯉)をイメージして、大温室までの階段をラッピングした2種類の赤いペゴニアで修景しました。正面入口の花壇も鳥居や文字など、様々に形作っているので、じっくりとご覧ください。

**ハナショウブ** (アヤメ科)  
早咲きの品種が少しずつ咲き始めました。シーズン本番は6月に入ってからになりそうです。

**ミヤコワスレ** (キク科)  
ミヤマヨメナを改良した春咲き野菊の園芸種。濃い紫や淡い青の花が群生して、風情があります。20日には、近くのモミジの枝にモリアオガエルの卵が産み付けられました。

**パキポディウム**  
(キョウチクトウ科)  
コーデックス(塊茎かいけい植物)として人気の一群。南アメリカ・マダガスカル原産。花サボテンも咲いています。

**キンケイ** (モクセイ科)  
ソケイ(素馨)とはジャスミンの中国名。香りは物足りませんが、鮮やかな黄色の花は、うっそうとしてきた初夏の小径を明るくしてくれます。

